

**最先端研究開発戦略的強化事業調整会合
最先端研究開発支援プログラムの公開活動の提案審査(第1回)
議事要旨**

- 日時 : 平成 22 年 7 月 29 日(木) 11:10~11:25
- 場所 : 中央合同庁舎第4号館 12 階 1214 会議室
- 出席者 : 津村政務官、相澤議員、奥村議員、白石議員、今榮議員、中鉢議員

- 議事要旨 :

(相澤議員) 最先端研究開発戦略的強化事業調整会合を開催する。本日は最先端研究開発支援プログラムの公開活動について、応募された提案の審査を行う。最初に応募状況及び常勤議員による評価原案について事務局から説明をお願いしたい。

二村参事官より、応募状況、各提案の内容、事務局が応募機関に確認した内容及び常勤議員による評価原案について資料に沿って説明。

(相澤議員) 応募された提案については説明のあったとおりである。先般決定した選定手順及び審査の観点に基づき、各提案を100点満点で評価し、常勤議員による評価原案を作成した。本日は本案に基づいて議論を進めていただきたい。

国際シンポジウムについては、16位の提案と17位の提案の間に大きな差があるため、上位16件を採択候補としてはどうか。また、一般シンポジウムについては、全ての中心研究者を対象としたものであるため、採択候補は最も優れた1提案のみに絞ってはどうか。

特段意見は無いため、国際シンポジウムは16件、一般シンポジウムは1件を採択候補とする。

次は、経費の査定額についてである。全体の予算額は3億円程度である。先ほどの国際シンポジウム16件及び一般シンポジウム1件を対象とし、各提案の申請額及び全体の予算額を踏まえて行った査定案を資料中に示している。

これは合計でいくらになるのか。

(二村参事官) 3億200万円程度である。

(相澤議員) 全体の予算額にも収まる内容となっているため、査定額についても本案のとおりでよろしいか。

特段意見は無いため、最先端研究開発支援プログラムの公開活動については、以上を実施機関決定案として取りまとめる。

(二村参事官) 本件は本会議として決定する必要があるため、そのための準備を進めさせていただく。

以上